



平成26年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月14日

上場会社名 タマホーム株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 1419 URL <http://www.tamahome.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉木 康裕
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理財務本部長 (氏名) 牛島 毅 (TEL) 03-6408-1200
 四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第3四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第3四半期	110,212	11.8	△139	—	△222	—	△636	—
25年5月期第3四半期	98,614	—	47	—	△165	—	△435	—

(注) 包括利益 26年5月期第3四半期 △542百万円(—%) 25年5月期第3四半期 △432百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第3四半期	△21.19	—
25年5月期第3四半期	△19.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第3四半期	87,879	12,993	14.7
25年5月期	70,135	14,279	20.3

(参考) 自己資本 26年5月期第3四半期 12,930百万円 25年5月期 14,243百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	—	—	25.80	25.80
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	177,200	16.3	6,100	15.4	6,000	19.9	2,700	1.9	89.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年5月期3Q	30,055,800株	25年5月期	30,055,800株
② 期末自己株式数	26年5月期3Q	一株	25年5月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年5月期3Q	30,055,800株	25年5月期3Q	22,350,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後経済情勢・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要素により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる事項については、[添付資料]3ページ[連結業績予想などの将来予測情報に関する説明]をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
4. 補足情報	P. 10
(1) 受注及び販売の状況(連結)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による弾力的な経済・財政政策に刺激された企業活動の活発化に下支えされ、緩やかな回復基調となりました。しかし一方で、新興国の成長鈍化や政情不安、不安定な経済情勢等により先行きは依然として不透明な状況にありました。

当社グループの属する住宅業界におきましては、消費税率改定を見越した駆け込み需要の発生は落ち着きを見せたものの、新設住宅着工数全体としては増加傾向になるなど、堅調に推移してまいりました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、「より良いものをより安く 提供することにより 社会に奉仕する」という経営方針に基づき、より地域に根ざした事業展開を図るべく、販売網の拡充を行うとともに、住宅事業に関連する事業の取り組みを強化してまいりました。

(住宅事業)

住宅事業においては、新しく17店舗の出店を行い、モデルハウスのリニューアルについては69箇所において実施しました。また、大都市圏でのシェア拡大という方針にもとづき、関東圏での出店を加速させ、販売網の整備と鮮度維持に努めてまいりました。

以上の結果、当事業の売上高は101,176百万円（前年同期比12.7%増）となりましたが、平成24年9月実施の価格改定による工事利益率の低下が影響し、営業損失は628百万円（前年同期は174百万円の営業損失）となりました。

(不動産事業)

不動産事業においては、大型分譲プロジェクトである大阪府茨木市の「タマスマートタウン茨木（全577区画）」や5～10区画程度のミニ分譲地の販売が好調に推移しました。また、当社における過去最大の開発規模を持つ横浜市都筑区のマンションプロジェクト「フォーチュンスクエア都筑中山（全157戸）」の販売を新たに開始しました。

以上の結果、当事業の売上高は4,417百万円（前年同期比5.3%減）、営業利益は342百万円（同87.7%増）となりました。

(金融事業)

金融事業においては、住宅事業における引渡棟数の増加のほか、火災保険付保率の伸長により好調に推移し、当事業の売上高は787百万円（前年同期比27.5%増）、営業利益は336百万円（同17.3%増）となりました。

(その他事業)

その他事業においては、住宅事業における引渡棟数の増加により家具・インテリア販売の売上高が増加したこと、また住宅周辺事業の好調な推移があり、売上高が増加しました。

当事業の売上高は3,831百万円（前年同期比8.4%増）、営業損失は177百万円（前年同期は248百万円の営業損失）となりました。

以上の結果、当社連結経営成績は、売上高110,212百万円（前年同期比11.8%増）となりました。利益につきましては営業損失139百万円（前年同期は47百万円の営業利益）、経常損失222百万円（前年同期は165百万円の経常損失）、四半期純損失636百万円（前年同期は435百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループでは、通常、住宅事業の売上高が第4四半期に偏る傾向にあることから、相対的に第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間の売上高が低くなり、また第3四半期連結会計期間末の受注残高が前連結会計年度末より増加する傾向があります。当第3四半期連結会計期間末におきましても、この傾向を受け、前連結会計年度末から資産・負債の主な増減は次のとおりです。

資産は、未成工事支出金が9,018百万円、仕掛販売用不動産が2,875百万円増加したこと等により、総資産は17,744百万円増加し、87,879百万円となりました。

また負債は、未払法人税等が1,626百万円減少する一方、未成工事受入金が13,911百万円、長期借入金（1年内返済予定を含む）が5,836百万円増加した結果、負債合計では、19,029百万円増加し、74,886百万円となりました。

純資産は、第3四半期純損失636百万円の計上及び配当金の支払775百万円等により1,285百万円減少し、12,993百万円となりました。この結果、自己資本比率は14.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における平成26年5月期の連結業績予想につきましては、手持工事の状況等を勘案した結果、前回発表（平成25年7月12日）の連結業績予想から変更する必要はないと判断しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,652	26,785
受取手形・完成工事未収入金等	988	1,037
営業貸付金	1,999	3,141
販売用不動産	2,511	2,286
未成工事支出金	6,823	15,841
仕掛販売用不動産	7,086	9,961
その他のたな卸資産	239	364
繰延税金資産	1,046	963
その他	1,158	2,694
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	47,494	63,064
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,818	11,626
土地	6,935	6,975
その他(純額)	1,113	1,790
有形固定資産合計	18,868	20,392
無形固定資産	163	533
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,689	3,969
貸倒引当金	△79	△79
投資その他の資産合計	3,609	3,889
固定資産合計	22,640	24,814
資産合計	70,135	87,879

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	21,692	22,901
1年内償還予定の社債	400	400
短期借入金	1,616	2,401
1年内返済予定の長期借入金	1,312	2,571
未払法人税等	1,749	123
未成工事受入金	16,658	30,569
完成工事補償引当金	805	885
賞与引当金	—	625
その他	5,756	3,985
流動負債合計	49,991	64,464
固定負債		
社債	1,100	900
長期借入金	2,812	7,389
繰延税金負債	25	35
資産除去債務	977	1,029
その他	949	1,067
固定負債合計	5,864	10,421
負債合計	55,856	74,886
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,310	4,310
資本剰余金	4,327	4,327
利益剰余金	5,524	4,112
株主資本合計	14,162	12,749
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17	△7
繰延ヘッジ損益	5	△0
為替換算調整勘定	92	188
その他の包括利益累計額合計	81	180
少数株主持分	35	62
純資産合計	14,279	12,993
負債純資産合計	70,135	87,879

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
売上高	98,614	110,212
売上原価	72,483	83,432
売上総利益	26,131	26,780
販売費及び一般管理費	26,084	26,919
営業利益又は営業損失(△)	47	△139
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	0	3
違約金収入	64	54
その他	129	190
営業外収益合計	201	256
営業外費用		
支払利息	82	68
シンジケートローン手数料	198	151
その他	134	120
営業外費用合計	414	340
経常損失(△)	△165	△222
特別損失		
固定資産除却損	119	72
投資有価証券評価損	45	—
リース解約損	4	9
特別損失合計	169	82
税金等調整前四半期純損失(△)	△335	△305
法人税、住民税及び事業税	130	234
法人税等調整額	△16	105
法人税等合計	113	340
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△449	△646
少数株主損失(△)	△13	△9
四半期純損失(△)	△435	△636

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△449	△646
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	10
繰延ヘッジ損益	8	△6
為替換算調整勘定	18	100
その他の包括利益合計	16	103
四半期包括利益	△432	△542
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△419	△537
少数株主に係る四半期包括利益	△13	△5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況 (連結)

①受注

受注		平成25年5月期第3四半期		平成26年5月期第3四半期		増減	
セグメント	内容	棟数	金額	棟数	金額	棟数	金額
住宅事業	注文住宅	6,859	112,596	6,948	119,489	89	6,892
	賃貸住宅	18	456	13	301	△5	△154
	リフォーム	—	2,647	—	2,671	—	23
その他事業	その他請負	—	899	—	1,193	—	294
合計		6,877	116,600	6,961	123,656	84	7,056

※解約控除前の数値を記載しております。

②販売

売上		平成25年5月期第3四半期		平成26年5月期第3四半期		増減	
セグメント	内容	棟数	金額	棟数	金額	棟数	金額
住宅事業	注文住宅	5,070	86,799	5,848	98,681	778	11,881
	賃貸住宅	11	196	14	442	3	245
	リフォーム	—	2,206	—	1,664	—	△541
	その他売上	—	705	—	779	—	73
	計	5,081	89,907	5,862	101,567	781	11,660
不動産事業	戸建分譲	103	3,878	92	3,578	△11	△300
	マンション	—	—	—	0	—	0
	サブリース	—	782	—	835	—	52
	その他売上	—	1	—	3	—	2
	計	103	4,662	92	4,417	△11	△244
金融事業		—	617	—	787	—	169
その他事業		—	7,633	—	9,355	—	1,722
調整		—	△4,205	—	△5,915	—	△1,709
合計		5,184	98,614	5,954	110,212	770	11,597